

(臨床研究に関するお知らせ)

和歌山県立医科大学附属病院紀北分院整形外科において、脊椎の手術を受けられた患者さまへ

和歌山県立医科大学附属病院紀北分院整形外科講座では、以下の臨床研究を実施しています。ここにご説明するのは、過去の診療情報や検査データ等を振り返り解析する「後ろ向き観察研究」という臨床研究で、本学倫理審査委員会の承認を得て行うものです。すでに存在する情報を利用して頂く研究ですので、対象となる患者さまに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われる方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

脊椎手術後の超早期離床プログラムが術後せん妄および術後成績に与える影響(後ろ向きコホート研究)

2. 研究責任者

和歌山県立医科大学附属病院紀北分院整形外科講座 教授 中川 幸洋

3. 研究の目的

脊椎手術を受けた方の術後せん妄の発症率や原因を調査するとともに、超早期離床プログラムがせん妄と術後成績に与える影響を検証し、せん妄を効果的に予防するプログラムを確立することです。

4. 研究の概要

(1) 対象となる患者さま

2017年4月～2020年3月、2021年6月以降に当院で脊椎手術を受けられた方

(2) 利用させて頂く情報

この研究で利用させて頂くのは、電子カルテからの情報(年齢・性別・身長・体重・画像・術式など)と入院時と退院後12か月までに提出頂きました痛みや日常生活、心理状態等に関する評価表などです。

(3) 方法

術後せん妄の発症率や発症に関連する因子を検討します。また、超早期離床プログラムを実施した群と実施しなかった群を比較し、術後せん妄ならびに治療成績に与える影響を明らかにします。

5. 個人情報の取り扱い

利用する情報からは、患者さまを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さまの個人情報が公表されることはありません。

6. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない活動ですが、患者さまにはご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利がありますので下記までご連絡ください。それを以って研究対象から除外させて頂きます。なお、研究協力を拒否された場合であっても、今後の診療で不利益を被ることは一切ありません。

7. 問い合わせ先

〒649-7113 和歌山県伊都郡かつらぎ町妙寺 219

和歌山県立医科大学附属病院紀北分院整形外科学講座 担当者 峯玉 賢和

TEL : 0736-22-0066 FAX : 0736-22-2579

E-mail : minetama@wakayama-med.ac.jp